

看護介入分類 (40分)

Nursing Intervention Classification (NIC)



日本語版／バイリンガル版

価格：63,800円（本体価格58,000円）

日本語版監修：東海大学健康科学部 教授 藤村龍子

〈監修のことば〉

ICNP（International Classification for Nursing Practice 国際看護実践分類）の開発の動きはICN（国際看護師協会）から始まり、看護学の専門用語を、看護診断－看護介入－目標（看護介入に対する効果）の3つの段階にわけ、それぞれを統合的に体系づけようとしている。この教材は、国立看護研究機関から資金提供を受けたアイオワ大学看護学部の看護研究チームが体系化したNICを実際の教育・看護実践場面で適用し、その状況を報告している。

今やINCにより、看護学とヘルスケアに大きな変革が起ころうとしている。この教材により、看護管理者、看護師、教職員、看護学生は、この先駆的な分類システムが将来に及ぼす影響を理解し、学習することができる。

最近、看護実践の記述などに非常に有用である、NIC（看護介入分類法）が開発されました。この教材は、画期的な分類体系（NIC）をわかりやすく紹介しており、NICを実用化することの有益性を詳しく解説しています。さらに、アイオワ大学看護学部のNIC研究チームのメンバーが、教育現場でのNICの使用状況と実践での適用について紹介します。統一された包括的専門用語によるコミュニケーションを通して、様々な点においてNICが役立つことを理解できます。

- 看護介入の理解の統一
- 患者の看護に対する理解・評価の向上
- 看護記録の簡素化、コンピュータ化の推進
- 看護計画の明確化
- 地域看護におけるプライマリー・ケアの充実
- 看護知識の拡大

<https://www.hesco.jp/catalog/> Email: catalog@hesco.co.jp

HESCO
Health Sciences Communications

総発売元 株式会社ヘスコインターナショナル
〒160-0004 東京都新宿区四谷3-13-7 TEL.03(3341)8890 FAX.03(3341)8837